

# 主要品目産地概況と販売見通し（令和6年1月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 58	¥ 73	=	▼	=	¥ 65 (¥ 77 )
	産地概況		茨城県産に加え、中下旬より兵庫県産の入荷。生育は良好で順調な入荷見込み。積雪が無ければ石川県産少量の出荷が見込まれる			
	総入荷量		330 t	前年比		120 %
キャベツ	¥ 78	¥ 90	△	=	=	¥ 105 (¥ 101 )
	産地概況		愛知県産を主力に県内産の入荷。愛知県産は春系中心の入荷となる。作柄はやや前進傾向である。潤沢な入荷を見込む。			
	総入荷量		360 t	前年比		107 %
ねぎ	¥ 500	¥ 500	=	▼	▼	¥ 350 (¥ 335 )
	産地概況		大分県産の束物と埼玉産、群馬産のバラの入荷。大分産は順調な入荷を見込む。平年並みの相場を予想する。			
	総入荷量		68 t	前年比		100 %
ほうれん草	¥ 486	¥ 680	=	▽	=	¥ 600 (¥ 568 )
	産地概況		福岡・群馬・茨城・静岡からの入荷。県内産も少量入荷あり。天候次第ではあるが平年並みの出回りを予想する。			
	総入荷量		70 t	前年比		101 %
小松菜	¥ 240	¥ 350	△	=	=	¥ 375 (¥ 375 )
	産地概況		茨城・県内産を主力に福岡からの入荷。天候次第ではあるが平年並みの出回りを予想する。			
	総入荷量		52 t	前年比		102 %
アスパラガス	¥ 1,400	¥ 2,500	=	▼	▼	¥ 1,800 (¥ 1,472 )
	産地概況		メキシコ産の入荷。現地の天候次第だが入荷は不安定を予想し、高値推移を見込む。			
	総入荷量		2 t	前年比		100 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

ブロッコリー	¥ 400	¥ 450	=	▲	▲	¥ 400 (¥ 393 )
	産地概況		長崎県産を主に高知・大阪・愛知県産の入荷。安定した入荷見込みから平年並みの価格を予想する。			
	総入荷量		80 t	前年比		145 %
レタス	¥ 230	¥ 280	=	▼	▼	¥ 250 (¥ 233 )
	産地概況		兵庫県産を主に長崎県産の入荷。安定した入荷見通し。			
	総入荷量		80 t	前年比		121 %
生椎茸	¥ 1,082	¥ 1,400	=	=	▼	¥ 1,160 (¥ 1,147 )
	産地概況		石川県産を中心に徳島、兵庫、富山、長野県産の入荷。石川県産前半は少ないが、中旬以降増える見込。1月上旬は高値で推移しますが、中旬以降は保合見込。			
	総入荷量		35 t	前年比		147 %
しめじ	¥ 588	¥ 590	▼	=	=	¥ 333 (¥ 519 )
	産地概況		JA主農長野物を中心に、企業物(ホウド・ミスル・当国)の入荷。各産地、フル生産に入る。しかし、廃業した生産者もあり、昨年より入荷減少。企業物も、電気料金・資材費等々の上昇により、再生産価格優先の販売となる。価格は保合ではあるが、徐々に下げを見込む。			
	総入荷量		30 t	前年比		133 %
えのき	¥ 369	¥ 370	▼	▼	=	¥ 250 (¥ 354 )
	産地概況		長野県産の入荷。フル生産となるも、生産者によって若干のバラ付きあり。産地在庫なく、お正月休みの影響が終わる中旬頃から入荷安定の見込み。価格は、入荷安定とともに徐々に下げを見込む。			
	総入荷量		80 t	前年比		149 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 3,144	¥ 3,250	▽	=	=	¥ 2,880 (¥ 2,861)
	産地概況		愛知豊橋温室の入荷。冷え込みによる発生不良は見られるが、年末年始の業務需要が落ち着き、荷動きは落ち着くため、相場は上旬から弱めに推移する見込み。			
	総入荷量		3.5 t		前年比 100 %	
春菊	¥ 682	¥ 861	▼	▼	=	¥ 900 (¥ 921)
	産地概況		石川産は金沢春菊を中心に個人出荷、群馬産館林農協、愛知産マルエ出荷組合からの入荷。例年並みの入荷見込む。			
	総入荷量		6 t		前年比 100 %	
南瓜	¥ 309	¥ 300	=	▲	▲	¥ 350 (¥ 322)
	産地概況		鹿児島県産から沖縄県産、メキシコ産へ順次切り替わる入荷となる。中心は輸入品となるが為替の影響から例年よりやや高めの価格帯で推移する見通し。			
	総入荷量		40 t		前年比 93 %	
胡瓜	¥ 335	¥ 430	▼	△	▼	¥ 400 (¥ 419)
	産地概況		高知県産主体に愛知県産の入荷。少量ながらも安定した入荷を見込むが、中旬にかけては節分需要から相場上昇を見込む。			
	総入荷量		220 t		前年比 109 %	
茄子	¥ 375	¥ 390	=	▲	▼	¥ 380 (¥ 377)
	産地概況		高知県産短茄子、熊本、福岡県産長茄子の入荷。各産地厳寒期の出荷となることから小玉及び長形果の発生が増加する見通し。平年並みの入荷予想。			
	総入荷量		85 t		前年比 110 %	
トマト	¥ 363	¥ 280	▼	=	▲	¥ 310 (¥ 333)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・ひまわり・愛知みなみ主力に熊本県産商系の入荷。各産地、前月下旬より増量、今月中旬まで順調な出荷が見込まれるため前年比安を見込む。			
	総入荷量		170 t		前年比 123 %	
ミニトマト	¥ 552	¥ 520	=	▲	▲	¥ 580 (¥ 583)
	産地概況		愛知県産主体の入荷。厳寒期に入りやや数量は相対的に減少するものの、安定した入荷が予想される。高糖度商品も増え、バリエーション豊かなラインナップでの販売展開が可能。価格は下旬から翌月に向けて上向きで推移する見通し。			
	総入荷量		87 t		前年比 110 %	

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

ピーマン	¥ 389	¥ 410	▲	▲	△	¥ 600 (¥ 647 )
	産地概況		高知県産主体に鹿児島県産の入荷。厳寒期のため入荷量は減少傾向で進む。寒波一つで状況が変わる可能性があるものの、暖冬傾向で比較的順調な入荷が予想される。			
	総入荷量		55 t	前年比		104 %
豆類	¥ 1,072	¥ 1,000	=	=	▲	¥ 1,150 (¥ 1,135 )
	産地概況		鹿児島県産いんげん、スナップ、きぬさや、そらまめ、実豌豆を中心に高知県産いんげん、愛知県産スナップ、砂糖豌豆、きぬさや、静岡県産砂糖豌豆の入荷。寒波による影響が少なければ順調で安定した入荷となる見込み。			
	総入荷量		35 t	前年比		125 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

大根	¥ 74	¥ 85	=	=	=	¥ 85 (¥ 89)
	産地概況		千葉産主力の入荷。順調な入荷が見込まれる。			
	総入荷量		350 t		前年比 87 %	
かぶ	¥ 140	¥ 120	▲	▲	=	¥ 150 (¥ 159)
	産地概況		石川産主力の入荷。順調な入荷予定。			
	総入荷量		40 t		前年比 101 %	
人参	¥ 124	¥ 145	▼	▼	=	¥ 130 (¥ 129)
	産地概況		愛知産主力の入荷。中旬以降出荷のピークとなる。価格は前年並みの見込み。			
	総入荷量		240 t		前年比 100 %	
蓮根	¥ 495	¥ 570	▼	=	=	¥ 520 (¥ 512)
	産地概況		石川産中心に愛知・茨城産の入荷 暖冬傾向で順調な入荷を見込む			
	総入荷量		53 t		前年比 102 %	
甘藷	¥ 261	¥ 290	=	▼	▲	¥ 270 (¥ 267)
	産地概況		石川産中心に茨城千葉産を見込んでいる。各産地、生育期の暑さから入荷に増減が予想される			
	総入荷量		155 t		前年比 98 %	
馬鈴薯	¥ 109	¥ 80	=	▲	▲	¥ 100 (¥ 127)
	産地概況		北海道・長崎県・鹿児島県産の入荷。鹿児島県産は前年度は早期出荷であったが、今年度は平年並みの1月下旬頃からの出荷を見込んでいる。北海道産は年明け以降の残量多く、潤沢な出荷を見込む。長崎県は平年並み。			
	総入荷量		400 t		前年比 97 %	
長芋	¥ 410	¥ 380	▼	▼	=	¥ 350 (¥ 349)
	産地概況		北海道及び青森産の入荷。両産地共に太物主力の順調な入荷が見込まれる。			
	総入荷量		55 t		前年比 113 %	

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

玉葱	¥ 182	¥ 190	=	=	▲	¥ 195 (¥ 102 )
	産地概況		北海道産貯蔵物主力の入荷。生育期の酷暑の影響による反収減と日焼けからの腐敗等により歩留まり悪く出荷量少なく不作であった令和3年産に匹敵する出回りの予想。総じて高単価での推移が見込まれる。中旬以降は静岡産新玉葱の入荷も始まる予定。			
	総入荷量		550 t	前年比		76 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
みかん	¥ 300	¥ 350	=	▲	▲	¥ 300 (¥ 273 )
	産地概況		J A長崎せいひは順調な入荷予定。出荷開始は1月12日販売頃予定。			
	総入荷量		410 t	前年比		100 %
デコポン	¥ 600	¥ 450	▲	=	▼	¥ 500 (¥ 456 )
	産地概況		J A鹿児島いずみより大将季の入荷。			
	総入荷量		52 t	前年比		100 %
莓	¥ 2,264	¥ 2,000	▼	▼	=	¥ 1,667 (¥ 1,605 )
	産地概況		愛知、長崎、福岡、鹿児島産主力の入荷。各産地中旬以降2番果が出回り安定入荷見通し。			
	総入荷量		72 t	前年比		101 %
メロン	¥ 1,169	¥ 1,200	▲	=	=	¥ 1,250 (¥ 1,266 )
	産地概況		静岡産主体に高知産の入荷。厳寒期の為、両産地共8kg中心の出荷となり前年並みの価格推移を予想。			
	総入荷量		14 t	前年比		106 %
りんご	¥ 353	¥ 366	▼	=	=	¥ 300 (¥ 291 )
	産地概況		JAつがる未来、JAにしきたなどよりサンふじ、王林などの入荷。			
	総入荷量		180 t	前年比		99 %
伊予柑	¥ 260	¥ 260	▲	=	▼	¥ 280 (¥ 260 )
	産地概況		J Aえひめ中央より全体的に小玉傾向で推移。			
	総入荷量		150 t	前年比		100 %
冷蔵柿	¥ 485	¥ 450	▼	=	=	¥ 438 (¥ 393 )
	産地概況		福岡産主力の入荷。昨年に比べ数量減の単価高の見通し。			
	総入荷量		16 t	前年比		109 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

バナナ	¥ 180	¥ 185	=	=	=	¥ 185 (¥ 173 )
	産地概況		フィリピン産、南米産とも安定した入荷。価格は引き続き高値推移。			
	総入荷量		1,117 t		前年比 98.0 %	
オレンジ	¥ 325	¥ 345	▲	=	=	¥ 350 (¥ 294 )
	産地概況		オーストラリア産バレンシアは前半にかけ入船が増えるが、例年に比べると品薄状態で販売期間も限られる。主力はカリフォルニア産ネーブルの72 s 88 sの取扱い。価格はやや高値推移。			
	総入荷量		43 t		前年比 88.0 %	
グレープフルーツ	¥ 280	¥ 285	=	=	=	¥ 285 (¥ 238 )
	産地概況		カリフォルニア産の赤・白は順調な入荷を見込む。ただ高値につき、割安な他産地の取扱いも予定し拡販を図る。価格は保合で推移。			
	総入荷量		31 t		前年比 95.0 %	
レモン	¥ 450	¥ 455	=	▲	▲	¥ 465 (¥ 315 )
	産地概況		カリフォルニア産中心で安定した入荷を見込むが、例年より品薄感あり。価格は保合で推移。			
	総入荷量		51 t		前年比 87.0 %	
パイナップル	¥ 200	¥ 195	=	=	=	¥ 190 (¥ 154 )
	産地概況		フィリピン産の安定した入荷。価格は保合で推移。			
	総入荷量		43 t		前年比 100.0 %	